

公共工事地産地消推進モデル事業実施製品の評価結果

平成27年7月

目 次

製品名	開発企業	ページ
SYエコ・DW側溝	関門コンクリート工業(株)	1
SYエコ・VS側溝	関門コンクリート工業(株)	2
SSエコ・平張ブロック	カワノ工業(株)	3
SYエコ・山口県杭及び杭基礎	関門コンクリート工業(株)	4
エコストーン	(株)サンヨー	5
SYエコ・リボーン側溝	東洋ヒューム管(株)	6
FE・SW自由勾配側溝	(株)九コン山口	7
SSエコ・環境	カワノ工業(株)	8
SSエコ・重圧管	カワノ工業(株)	9
SYエコ・プレガードII	東洋ヒューム管(株)	10
SYエコ・境界ブロック	関門コンクリート工業(株)	11
FE・山口県型境界ブロック	シマダ(株)	12
FE・落ちふた式U型側溝	シマダ(株)	13
RP再生アスファルト合材	(共)東山口アスコン	14
アスファルト合材エコRP	(共)山口アスコン	15
落ちふた式U型側溝	中川ヒューム管山陽(株)	16
瞬作	(有)ちふりや工業	17
ステップリング	(株)伊藤	18
フレコンキーパー	(有)ちふりや工業	19

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・DW側溝	237
企業・事業者名	関門コンクリート工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	円形水路(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	(都)長府綾羅木線	街路整備(防災安全交付金)第1工区	下関市秋根上町	下関土木建築事務所	(株)ショウエイ	12m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・VS側溝	238
企業・事業者名	関門コンクリート工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ熔融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	自由勾配側溝(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 **適**

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(主)光日積線	交通安全(防災安全交付金)第1工区	光市草場	周南土木建築事務所	(有)古谷組	17m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SSエコ・平張ブロック	290
企業・事業者名	カワノ工業(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	平張ブロック(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	(一)北中山岩国線	単独道路改良(県道)第1工区	岩国市美和町田ノ口	岩国土木建築事務所	(有)山中組	51㎡
H25	(国)437号	道路改良(防災安全交付金・合併)第5工区	周防大島町和田	柳井土木建築事務所	(有)木村建設	453㎡

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・山口県杭及び杭基礎	357
企業・事業者名	関門コンクリート工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	山口県杭及び杭基礎(従来品)	



A: 評価内容

評価所見	
I	【工程】 工程について従来品と差異はない。
II	【性能】 従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】 施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】 従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】 産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】 従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	(国)435号	道路改良(総合交付金)第3工区	下関市豊田町矢田	下関土木建築事務所	(株)サン山口	7本
H25	(一)宮野上山口(停)線	単独道路改良(県道・指)第3工区	山口市下恋路	防府土木建築事務所	(株)伊藤組	1本
H25	(国)435号	交通安全(総合交付金)第3工区	下関市豊北町滝部	下関土木建築事務所	(有)清水組	10本
H25	栗野浦川	通常砂防第1工区	下関市豊北町粟野	下関土木建築事務所	下関工業(株)	10本

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	エコストーン	309
企業・事業者名	(株)サンヨー	
製品の概要	バイオマスボイラーから発生する焼却灰を造粒固化した碎石	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生コンクリート碎石	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	納期は従来品と同程度で、工程への影響はない。
II	【性能】
評価内容	路盤としての品質は満足しているが、従来品より施工時に細粒分が乾燥しやすく散水が必要となる傾向がある。
III	【安全性】
評価内容	安全性について従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と比べ重量が軽いため作業員の負担が軽減されるが、細粒分が乾燥しやすく散水が必要となる傾向がある。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し割安である。

B: 評価結果 → 優位性判定 検証延長

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H24	(一)本郷周東線	単独道路改良(県道)第1工区	岩国市赤谷	岩国土木建築事務所	(株)藤村組	18m ³
H25	(一)北中山岩国線	単独道路改良(県道)第1工区	岩国市美和町田ノ口	岩国土木建築事務所	(有)山中組	40m ³
H25	(一)宮野上山口(停)線	単独道路改良(県道・指)第5工区	山口市宮野下下恋路	防府土木建築事務所	石山建設(株)	5m ³
H25	岩国港	港湾施設改良(部分改良)工事第2工区	和木町和木	岩国港湾管理事務所	勝井建設(株)	23m ³

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・リボーン側溝	246
企業・事業者名	東洋ヒューム管(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	道路用側溝(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(一)西万倉山陽線	単独道路改良(県道)工事第2工区	宇部市西万倉浅地	宇部土木建築事務所	(有)河村建設	128m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・SW自由勾配側溝	277
企業・事業者名	(株)九コン山口	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	自由勾配側溝(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	岩国港	港湾整備工事第3工区	岩国市新港	岩国港湾管理事務所	鍵野建設(株)	10m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SSエコ・環境	292
企業・事業者名	カワノ工業(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	環境ブロック(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	長野川	単独河川改修(臨債)工事	岩国市周東町中島	岩国土木建築事務所	(株)マツムラ建設	69㎡

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SSエコ・重圧管	294
企業・事業者名	カワノ工業(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	重圧管(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	小串南上川	通常砂防第1工区	下関市豊浦町小串	下関土木建築事務所	(有)シーエス	6m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・プレガードⅡ	323
企業・事業者名	東洋ヒューム管(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	プレガードⅡ(従来品)	



A: 評価内容

評価所見	
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	市道宇津平瀬線	付替道路工事第2-7工区	岩国市錦町広瀬	錦川総合開発事務所	(株)舞田興業	12m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・境界ブロック	356
企業・事業者名	関門コンクリート工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	山口県型境界ブロック(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

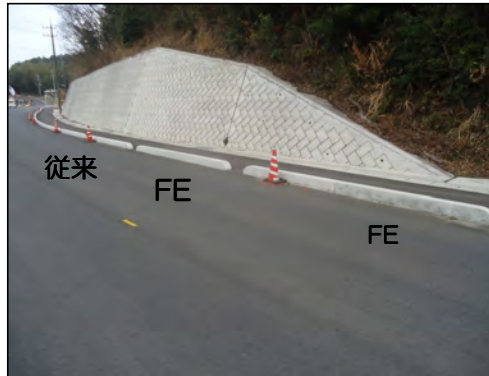
B: 評価結果 → 優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	(一)下関停車場線	単独交通安全1種第1工区	下関市竹崎町	下関土木建築事務所	住吉工業(株)	18m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・山口県型境界ブロック	364
企業・事業者名	シマダ(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	境界ブロック	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	(国)435号	交通安全(総合交付金)第3工区	下関市豊北町滝部	下関土木建築事務所	(有)清水組	10m
H26	(一)長門三隅線	単独交通安全一種(県道)第4工区	長門市三隅下	長門土木建築事務所	扶桑建設(株)	80m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・落ちふた式U型側溝	366
企業・事業者名	シマダ(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	道路用鉄筋コンクリート側溝(3種)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 →

優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	(一)周東田布施線	道路改良(総合交付金)第1工区	田布施町東畑	柳井土木建築事務所	藤永建設(株)	20m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	RP再生アスファルト合材	372
企業・事業者名	(共)東山口アスコン	
製品の概要	レジン入りアスファルト合材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生密粒アス 13	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について、従来品(一般舗装材料)と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品(一般舗装材料)と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品(一般舗装材料)と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品(一般舗装材料)と同様の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し割高である。

B: 評価結果 → 優位性判定 検証継続

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(主)柳井上関線	道路改良(防災安全交付金・特)第5工区	柳井市伊保庄	柳井土木建築事務所	好村建設(株)	45t
H26	(一)伊保庄平生線	単独道路改良(県道)第1工区	平生町大野南	柳井土木建築事務所	(有)久原建設	13t

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	アスファルト合材エコRP	373
企業・事業者名	(共)山口アスコン	
製品の概要	レジン入り改質アスファルト合材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生密粒アス 20改質Ⅱ型	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について、従来品(一般舗装材料)と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品(一般舗装材料)と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品(一般舗装材料)と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品(一般舗装材料)と同様の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し割高である。

B: 評価結果 →

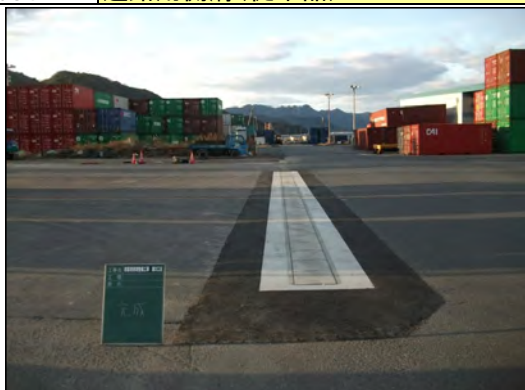
優位性判定 検証継続

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(主)山口小郡秋穂線	単独舗装補修第1工区	山口市名田島	防府土木建築事務所	熊野舗道工業株	57t

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	落ちふた式U型側溝	388
企業・事業者名	中川ヒューム管山陽(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	道路用側溝(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	岩国港	港湾整備工事第3工区	岩国市新港	岩国港湾管理事務所	鍵野建設(株)	10m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	瞬作 *59	
企業・事業者名	(有)ちふりや工業	
製品の概要	大型土のう製作治具	
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	単管枠組工法	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	大型土のう製作・据付に要する時間を短縮できる。
II	【性能】
評価内容	従来の方法よりも効率よく施工可能。 耐久性に問題はない。
III	【安全性】
評価内容	土のう製作・据付、取外し時以外は作業員が重機作業範囲から離れることができる。
IV	【施工性】
評価内容	製作時に土のう袋に詰める土の量を把握しやすい。 製作と据付がひとつの動作でできるため、効率がよい。 粘性土の場合、ホッパーにつまりやすく、作業性は土質に左右される面がある。
V	【環境】
評価内容	繰り返し利用が可能である。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し割安である。

B: 評価結果 → 優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	由宇川	単独河川改修(臨債)第1工区	岩国市由宇町北区	岩国土木建築事務所	(株)由宇資材	50袋

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	ステップリング	*66
企業・事業者名	(株)伊藤	
製品の概要	既存の梯子にはめるだけで安全に使用できる取り付けタイプのステンレス製の滑り止め	
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	取り付け式滑り止め	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	納期は注文後10日程度であり、工程への影響はない。
II	【性能】
評価内容	ステンレス製であるため耐久性に期待できる。
III	【安全性】
評価内容	滑り止め効果が大きい。
IV	【施工性】
評価内容	取り付けやすく製作されており、素人でも設置可能である。
V	【環境】
評価内容	従来品との差異はない。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	岩国港	港湾施設維持管理工事第3工区	岩国市日の出町	岩国港湾管理事務所	(株)ガンシン	8個
H26	新阿武川発電所	クレーン昇降タラップ安全対策工事第1工区	萩市川上	西部利水事務所	直営	22個

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	フレコンキーパー	*74
企業・事業者名	(有)ちふりや工業	
製品の概要	フレコンバッグ保持枠	
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	単管枠組工法	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	枠の組み立てが簡単で、大型土のう作成に要する時間を短縮できる。
II	【性能】
評価内容	軽量で容易に取り扱え、耐久性も問題はなかった。
III	【安全性】
評価内容	支保人員が不要であり安全性が高い。
IV	【施工性】
評価内容	大型土のう袋の口が大きく開いているため、容易に中詰め材を投入できる。
V	【環境】
評価内容	2分割することで収納し易く、繰り返し利用も可能である。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し割安である。

B: 評価結果 → 優位性判定 通

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	錦川外	単独河川改修(臨債)第1工区	岩国市川口町	岩国土木建築事務所	井森工業(株)	30袋